

取扱説明書

PA-5G/7G/10G

ガス炊飯器

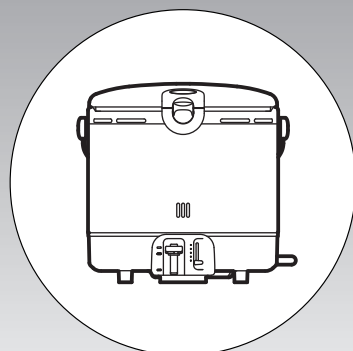
保証書付

型式名:PR-100EF-T
PR-150EF-T
PR-200EF-T

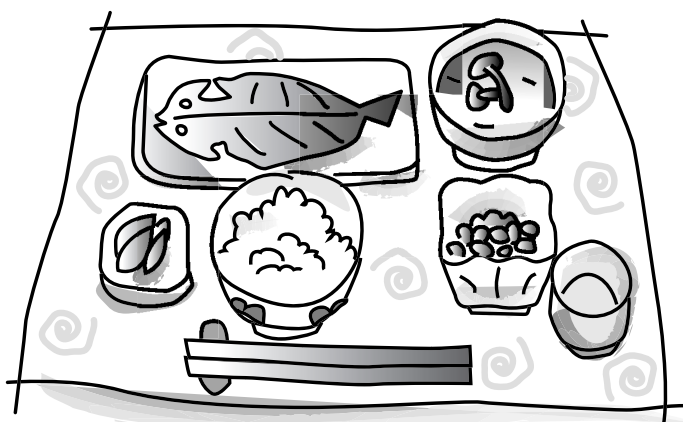
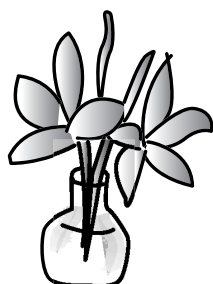
PA-5G
PA-7G
PA-10G

このたびはガス炊飯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださいようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せる場所に大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。
- 「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くの東邦ガス営業所までお問い合わせください。



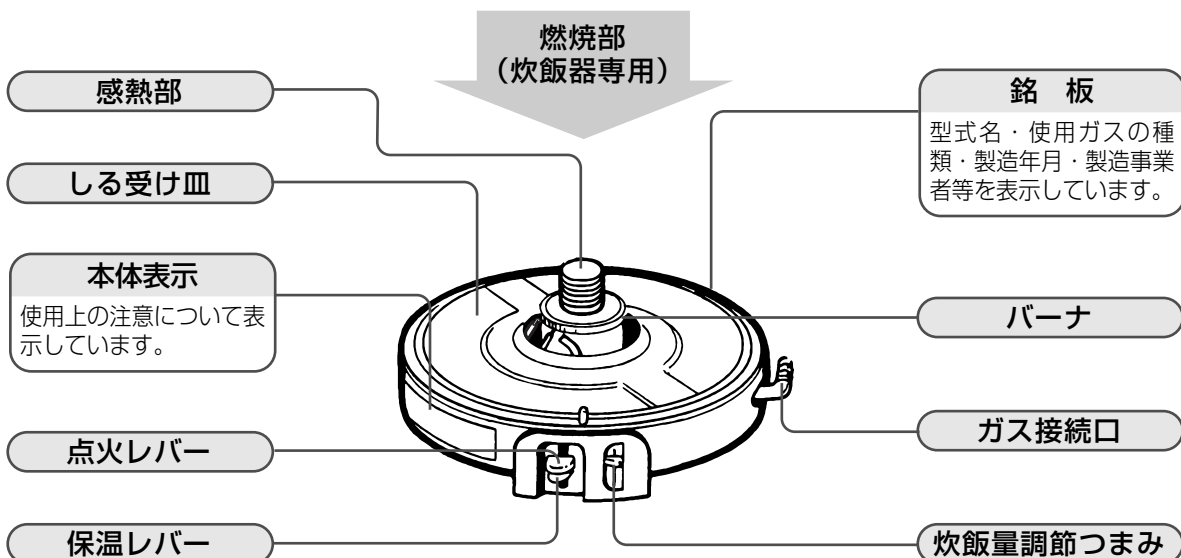
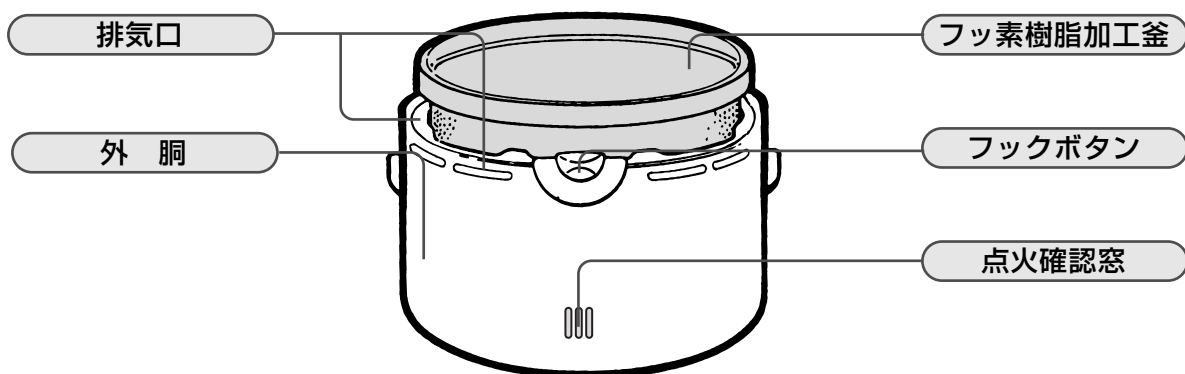
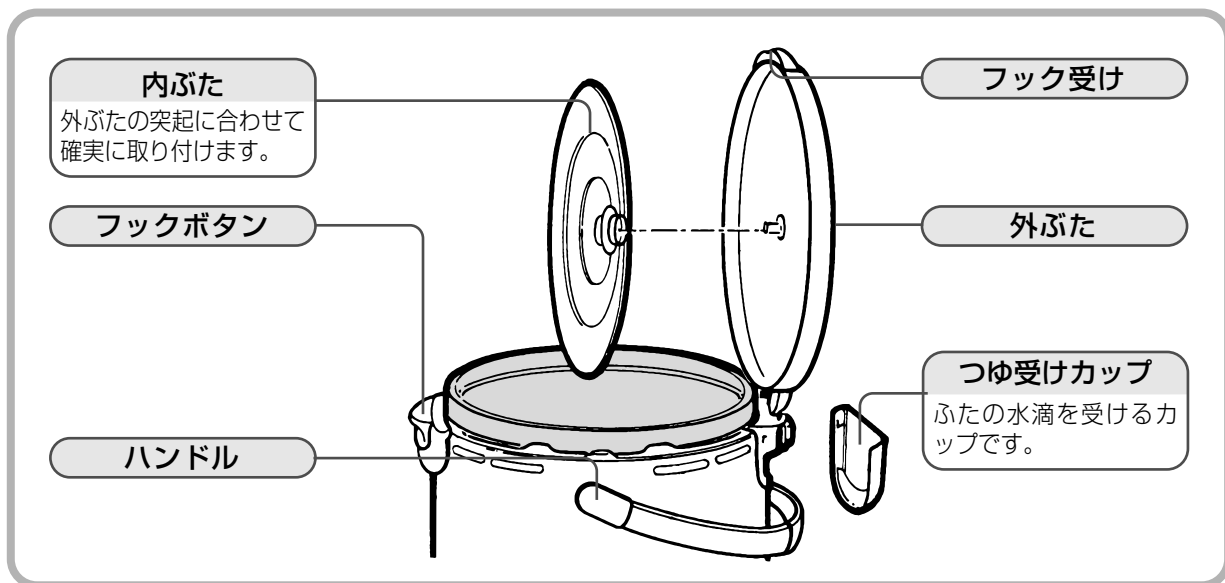
取扱説明書



もくじ

各部のなまえ	1
必ずお守りください	2~4
設置について	5~6
炊飯の準備	7~8
炊飯のしかた	8~9
故障かな?と思ったら	10
点検とお手入れ	11~12
保管とアフターサービス	13
仕 様	13
保証書	14
住 所	裏表紙

各部のなまえ



必ずお守りください

【安全に正しくお使いいただくために】

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。



一般的
な禁止



火気禁止



接触禁止



分解禁止



発火注意



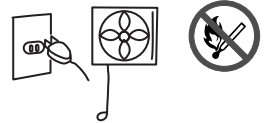
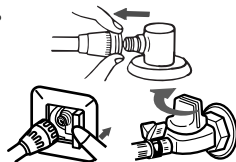
必ず行う

⚠ 危険

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときは東邦ガスの処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ① すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
（つまみのないガス栓の場合はガス栓から接続具をはずす）
- ② 窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ③ お近くの東邦ガスまで連絡する。



もしもし...
〇×ガス会社さん
ですか...



⚠ 警告

機器の銘板に表示してあるガス種 （ガスグループ）の適合を確認する

表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。

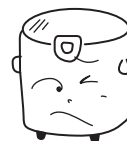
*おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所までご連絡ください。

型式名	都市ガス用
ガスグループ	ガス消費量
製造年・月	製造番号 製造事業者名



分解禁止

修理・改造は高度な専門知識が必要です。工具を使用して分解したり修理・改造を行うことはお客様ご自身では絶対にしないでください。発火したり、異常作動してけがの原因となります。

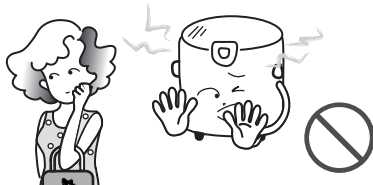


必ずお守りください

⚠ 警告

火をつけたままの外出、就寝禁止

火災の原因になります。



機器の上や周囲には可燃物や引火物を置かない、近づけない

ペットボトル、調理油などは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

●機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。また、電源コードを通さないでください。

炊飯中、排気口の上にタオル、ふきんなどをのせない

火災や不完全燃焼の原因になります。



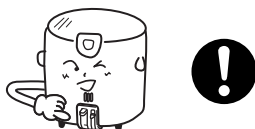
使用中の持ち運び禁止

火がついたまま持ち運ばないでください。火災、やけどの原因となります。



消火の確認

使用後の消火を必ず確かめてください。



機器の周囲では引火のおそれのあるものを使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジンなどは、引火して火災のおそれがあります。

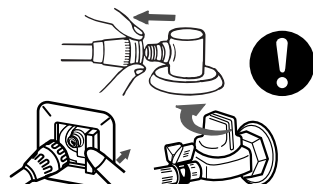


異常時の処置

- ①点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす)
- ②「故障かな?と思ったら」に従い処置する。
- ③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くの当社まで連絡する。



①消火



②ガス栓を閉じる

ガス接続

ガス用ゴム管（ソフトコード）を使用する場合は、検査合格マークまたはJISマークの入っているものを使用し、赤線まで差し込んでゴム管止めでしっかり止める

ガスコードを使用の場合は、スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って、正しく接続する

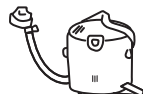
- ①継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
- ②機器の上や下を通さない
- ③他の熱源などの高温部に触れない
- ④折れ、ねじれ、引っ張りなどのないようにする
- ⑤接続口に汚れやごみがないようにする

●正しく接続されないとガス漏れの原因になります。

●ガス用ゴム管、ガスコード以外は耐久性に欠けガス漏れの原因になります。



二又分岐



ゴム管はときどき点検して取り替える

古くなるとひび割れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。



当社の純正部品を使用する

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。それ以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。



⚠ 注意

ガス事故防止

閉めきった部屋で長時間使用しないで、使用中は窓を開けるか換気扇を回してください。一酸化炭素中毒の原因になります。また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。

* 自然排気式給湯器および風呂釜を同時に使用する場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと自然排気式給湯器および風呂釜の排気ガスが屋内に流れ込むおそれがあります。



内釜をセットするとき、炊飯器内側にしゃもじ等の異物が無いことを確認する

異常燃焼や火災の原因になります。



炊飯中や炊飯直後に蒸気口・排気口に手や顔を近づけない

蒸気や排気でやけどをするおそれがあります。



点火操作をするときは点火確認窓に目を近づけない

炎で顔にやけどをするおそれがあります。



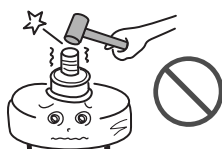
この機器の点火装置以外の方法では点火しない

やけどをするおそれがあります。



感熱部に強いショックやキズを与えない

感熱部が故障する原因となります。



炊飯以外の用途には使わない

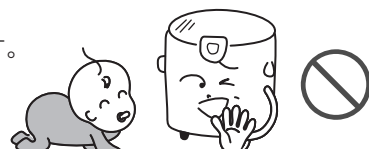
過熱・異常燃焼による機器焼損や火災の原因になります。

* こんろとして使用しないでください。



幼児や小さな子供に触らせない

思わぬ事故の原因になります。



内釜をセットするときは上端部を持つ

内釜と本体に手をはさまれ、ケガをすることがあります。



水平で安定したところに設置する

事故や故障の原因になります。



使用中や使用直後は操作部以外は触らない

機器本体とその周辺が熱くなるため、やけどをするおそれがあります。

* 特に小さなお子さまがいる家庭では注意してください。



点火操作をしても点火しない場合は点火レバーを戻して、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。



おねがい

- この機器は家庭用ですので、業務用にお使いになると著しく寿命が縮まります。
- 廃棄される場合は、必ず乾電池を取りはずしてください。火災の原因になります。
- 初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ゴム管に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

設置について

準備と確認

- ①箱から機器の底を持って取り出し、あて紙や梱包部材を取り除く
- ②ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
- ③合っていない場合は設置をやめて、お買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所まで連絡する

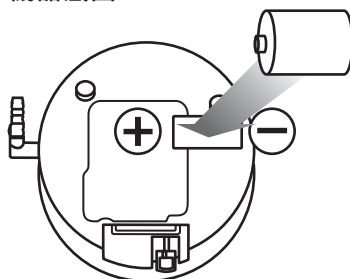
乾電池のセット

機器の裏側から乾電池を入れる（単2形1.5V1個）

おねがい

- 乾電池の＋と－を逆に入れると作動しません。
- 電池ケースに水などの異物が入った場合は、電池接触不良の原因となるため、ふきとってきれいにしてください。
- 乾電池の寿命は通常の使い方です約1年です。ただし、付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

機器底面



設置場所と周囲の防火措置

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。

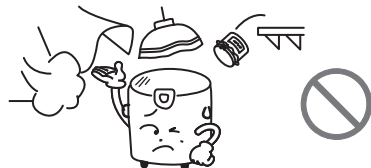
*防火措置は各地の火災予防条例に従ってください。

⚠警告

下記の条件を満たしている場所をお選びください。

☆設置後に、機器の周囲の改装（吊り戸棚をつけるなど）を行う場合も設置基準をお守りください。

- | | |
|------------|-------------------|
| ●換気が良い | ●周囲に可燃物がない |
| ●水平で安定している | ●風が吹き込まない |
| ●落下物の危険がない | ●水や熱がかからない |
| ●幼児の手が届かない | ●上に照明器具などの樹脂製品がない |
| ●上に湯沸器がない | |

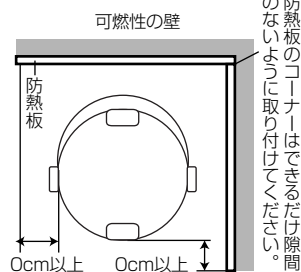
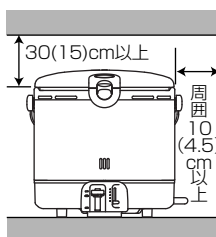


ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた場合でも、下記①、②の防火措置を必ず行う

→伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。

①可燃物（壁、棚など）から十分離して設置する
周囲の可燃物より10cm以上、上方は30cm以上離します。

② ①の条件を満たせない場合は防熱板を取り付ける
金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。不燃材を取り付けた場合は()内の寸法に従ってください。



ゴム管の接続の場合

★用意するもの

φ9.5mmガス用ゴム管（新品）1本
（都市ガス用をお選びください。）



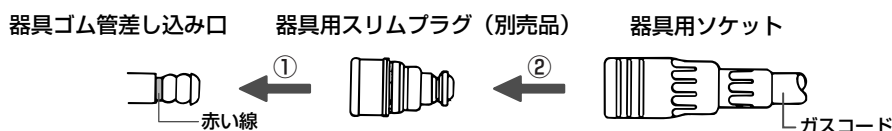
- ①ゴム管を機器に触れないように適切な長さに切る
（使用するゴム管の長さは、3m以下にしてください。臨時的、季節的に使用する場合でも5m以下にしてください。）
- ②両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込み、ゴム管止めで止める
- ③ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

ガスコード接続の場合

- * ガスコードを接続する場合は、ガス栓側がコンセントになっていないと接続できません。
従来のガス栓で使用する場合は、別売のガス栓用プラグが必要です。
- * ガスコードはインプット（ガス消費量）の制限がありますので、2m以下の長さのものをお使いください。

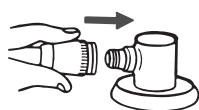
ガス機器側の接続

- ①下図のように、まず別売の器具用スリムプラグを機器のゴム管差し込み口に取り付ける
- ②次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに“カチッ”と音がするまで差し込む
（器具用スリムプラグに同梱してある取扱説明書に従ってください。）

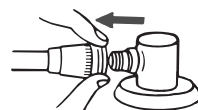


ガス栓側の接続（ガス栓がガス炊飯器用であることを確認してください。）

- ①ガス栓を開けるとき
コンセント継手を
“カチッ”と音がする
まで確実に差し込む



- ②ガス栓を閉めるとき
コンセント継手のすべりリング（白色）
を手前に引く

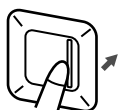


- コンセント継手を差し込むとガスが開きます。
- コンセント継手はずれるとガス栓が閉まります。

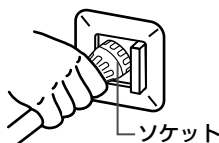
ガスコンセントについて

「ガスコンセント」は、ガスコード等を取り付けると自動的に開栓し、取りはずすと自動的に閉栓します。

- フタを開ける
フタの右端を
押し、フタを
開ける



- 取り付ける
“カチッ”と音
がするまで差
し込む



- 取りはずす
右端にあるフ
タを押す



炊飯の準備

1 お米を手早く洗う

- 最初にたっぷりの水を加えてさっとかき混ぜ、すぐに水を捨てます。その後は水のにごりがなくなるまで洗います。

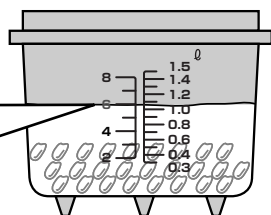
おねがい

- 洗いかたが不十分な場合は、こげや保温時の臭いの原因になります。
- 一度水に浸したお米は砕けやすく、長く洗米されると砕け米が多くなります。また、力を入れすぎるとお米が砕けやすくなります。
- 砕け米・粉米などが混じって炊飯すると風味を損ね、早切れ、炊きむら、着色の原因になります。

2 水かげんをする

- かまを水平な台の上に置いてお米を平らにならし、内側にある水位目盛りで合わせてください。
- 目盛りはめやすですので、お好みに合わせて水加減してください。特にやわらかく炊きたいときでも、水増しの量は1目盛りまでにしてください。
- お米をおいしく炊くために、しばらく水に浸しておきます。
- かまの内側にある水位目盛りは右側が「リットル」、左側が「合」を示します。
- 無洗米を浸漬すると、米の表面に気泡が付着しますので、底の方から数回かき回して吸水しやすくしてください。また、水に濁りがある場合は、一度軽く洗ってください。無洗米を炊く場合の水量および浸漬時間は「無洗米メーカーの炊きかた」に従ってください。

6合のお米を炊くときは、「6」の目盛りまで水を入れる



[例] PA-7G

お米を水に浸しておく時間		
季節	春～夏	秋～冬
白米	30分以上	60分以上
胚芽精米 輸入米・古米	60分以上	90分以上
無洗米	「無洗米メーカーの炊きかた」に従ってください。	

*ただし、14時間以上浸しておくことと変質の原因となります。

おねがい

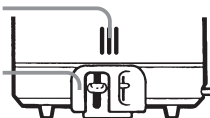
表示以外の炊飯量以上および以下での炊飯はしないでください。ふきこぼれたり、炊きむらの原因となります。

3 外胴を燃焼部にのせる

- 外胴は点火確認窓が、正面の点火パネルの上になるようにのせます。
- 外胴が正しくのっていないと、点火操作ができなかったり、早切れしたり、こげる原因となります。

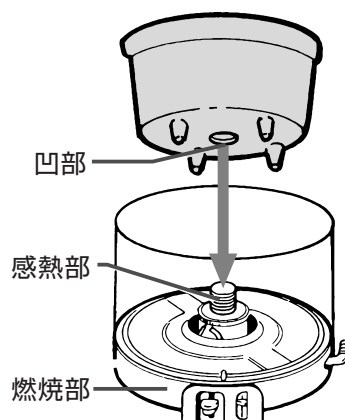
点火確認窓

点火パネル



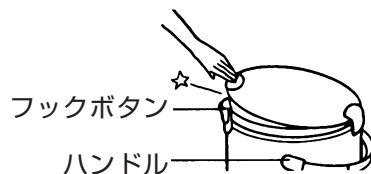
4 かま底の凹部と燃焼部の感熱部がかみ合うように、かまを正しくのせる

- 釜の外側や炊飯器内側に付いた米粒・水は必ず拭き取ってからセットしてください。

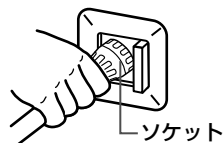
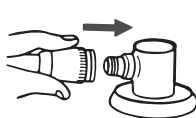


5 フック受けを静かに押さえ込み、ふたを閉じる

- “カッ”と音がして閉まります。
- ハンドルは必ずたおしておいてください。
- フックボタンを指で押さえればふたが開きます。



6 点火レバー、保温レバーが「止」の位置にあることを確認した後、ガス栓を全開にする

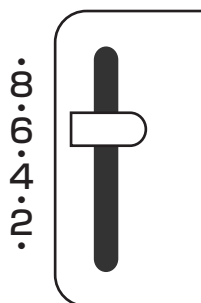


炊飯のしかた

1 炊飯量に応じて、炊飯量調節つまみをあわせる。

- 炊飯量に見合った火力に調節できます。

- 目盛りはめやすです。お好みにより微調整してください。
- 具入りのごはんを炊くときは、炊飯量より多めのめもりに合わせてください。
- 少ないお米を炊くときに、お好みにより水を多くするときは、炊飯量より多めのめもりに合わせてください。炊飯時間が長くなる場合があります。



【例】 PA-7G

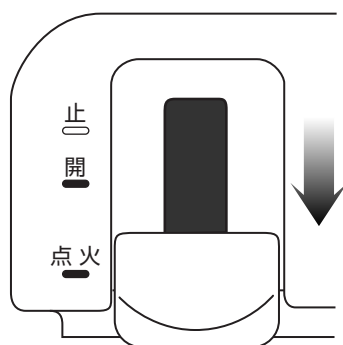
炊飯のしかた

2 ① 点火レバーをいっぱいまで押し下げ、そのまま数秒間保持する

- パチパチと音がして点火します。
- 保温レバーも一緒に動きます。

② 手を離しても点火していることを確認する

- 使用中もときどき燃焼を確認してください。



⚠ 注意

万一点火しないときは、点火レバーと保温レバーを「止」の位置までもどした後、いったん釜をはずしてガスを逃がす。その後かまをセットし直し、改めて点火操作を行う

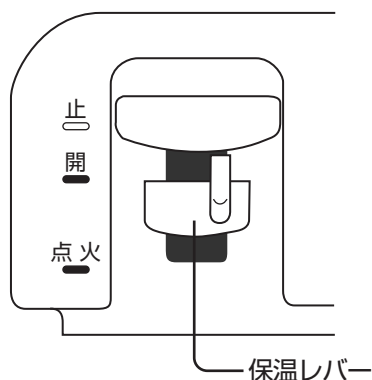
→ガスを逃がさないと爆発点火ややけどの原因になります。

3 ① ご飯が炊きあがると、自動的に点火レバーが「止」の位置にもどり、メインバーナが消火する

- ふたを開けないで、15分程むらしてください。
- むらしが終わったら、ベタついたり、固まったりするのを防ぐため、必ず早めにごはん全体をほぐしてください。

② メインバーナ消火後、保温バーナのみが燃焼し、保温状態になる

- 保温時間は2～3時間が限度です。
- 保温の必要がないときは、保温レバーを上に戻して保温バーナを消火してください。



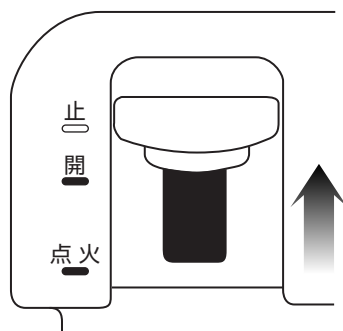
4 保温レバーを「止」の位置まで戻し、消火を確認後必ずガス栓を閉める

- 燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。

⚠ 注意

炊飯直後、かまを移動させる場合は、ビニールクロス、畳等の上に直接置かない

→かまの底部が高温になっているため、火災の原因になります。



故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常のあるときは、お買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所までご連絡ください。

現 象	原 因	処 置 方 法
点火しない 点火しにくい 使用中に消火する	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がりを直す
	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する
	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナ炎口のお手入れをする
	ゴム管内に空気が残っている	点火操作をくり返す
	点火操作が不適切	点火レバーを押す時間を長くする
	炎検出部・電極が水ぬれしたり汚れている	お手入れをする
	乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換する
黄色の炎で燃える 炎が安定しない 異常な音をたてて燃える	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナ炎口のお手入れをする
ガスのいやな臭いがする	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する
	ゴム管のひび割れ、穴あき	新しいゴム管と交換する
ごはんがうまく炊けない 自動消火しない 早切れする ふきこぼれが多い ごはんがこげる 炊きむらがある ごはんがふやける	機器が傾いている	正しく設置する
	かまのセット不良	正しくセットする
	かま底の凹部、感熱部が汚れている	お手入れをする
	外ぶた・内ぶたが確実に閉まっていない	確実に閉める
	お米の量、水かげんが不適切	「炊飯の準備」に従う
	むらしをしていない	炊きあがり後15分ほどむらす
	赤飯・おこわ・まぜごはん等を多めに炊いた	具・お米の量を共に減らす
	ザルで水切りしている	洗米後は必ず水に浸す
	浸し時間が適切でない	表を参照する
	割れ米になっている	正しく洗米する
	炊きあがり後、ごはんをよくほぐしていない	ほぐして水分を飛ばす
	ごはんになめか分が残っている	正しく洗米する
うまく保温できない	保温時間は2～3時間が限度です	

● こんな場合は故障ではありません。

故障ではない場合	理 由
点火・消火の時に「ジー」「ポッ」という音がある	点火音・消火音で異常ではありません。
使用中「シャー」という音がある	ガスの通過音、異常ではありません。

● 立消え安全装置が作動したとき

風やふきこぼれなどで炎が消えたとき、自動的にガスを止める装置です。
消火に気付いたときは、点火レバーを「止」の位置にもどしてください。
再点火するときは、周囲にガスがなくなるのを待ってから点火操作してください。

点検とお手入れ

⚠ 注意

機器を水につけたり、水をかけたりしない
→不完全燃焼・故障の恐れがあります。



おねがい

- 点検とお手入れはガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
(機器が冷えるまで時間がかかります。)
- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
- 「故障かな?と思ったら」を参照していただき、処置に困る場合はお買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所にご相談ください。お客様自身での修理は絶対にしないでください。
- 安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。(有償)

点検のポイント

点検は常時行ってください

1. 機器の周りに可燃物等はありませんか?
2. 各部品は正しくセットされていますか?
3. ゴム管は正しく接続されていますか?
4. ガス臭くありませんか?
5. 乾電池は消耗していませんか?
6. 汚れていませんか?

点火のときのパチパチする音が遅くなったときは新しい乾電池と早めに交換してください。

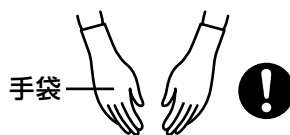
お手入れのしかた

- 機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。ケガや故障の原因になります。
- お手入れの後は各部品正しくセットされているか確認してください。

⚠ 注意

お手入れは手袋をはめてする

→はめないと機器の端面などでケガをするおそれがあります。



おねがい

シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。
機器損傷の原因になります。また、印刷塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。表面を傷付けます。

お手入れには台所用中性洗剤をお使いください

外ぶた・外胴・しる受け

水気をしぼった布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とした後、洗剤分をふき取り、からぶきする

- * ステンレス外ぶた・外胴の汚れが排気熱で焼き付いた場合、クレンザー等で軽くみがいてください

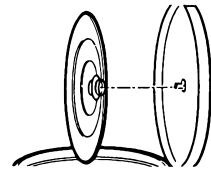
おねがい

燃焼部内を水でぬらさないでください。

内ぶた

外ぶたより取りはずし、水洗いする

- 取りはずすときは、内ぶたを持って、もう一方の手で外ぶたをささえ、手前に引くようにして取りはずしてください。



つゆ受けカップ

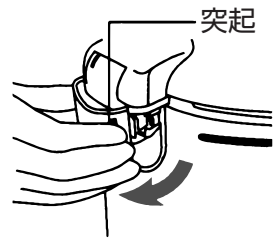
つゆ受けカップにたまったつゆはその都度捨て、水洗いした後、乾いた布で水気をふき取る

取りはずしかた

つゆ受けカップの突起に指をかけ、(左方向へ) 回転させながら取りはずす

取り付けかた

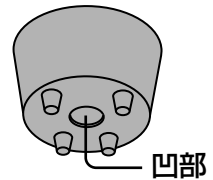
みぞを合わせ奥まで差し込む



かま

使用後はこめ粒、おねば等を洗い落とし、常に水切りよく保存しておく

- 特にまぜごはん等の後のお手入れや水切りは、十分行ってください。
- 凹部の汚れはふき取ってください。



フッ素樹脂加工釜について

- しゃもじはプラスチック製または木製のものを使用し、釜を洗うときはやわらかいスポンジをお使いください。(スチールウール、たわし、みがき粉などは使用しないでください。)
- 釜の中で食器や野菜などを洗うことはおやめください。
- 酢などの酸の強いものを使用することはおやめください。
- 使っているうちにピンホール(針先程度の穴)やはく離が発生しても当初はフッ素樹脂の性能には変わりありません。しかし、著しくはく離が進行して使用に不便をきたすようなときは、新しい釜をお求めください。

感熱部

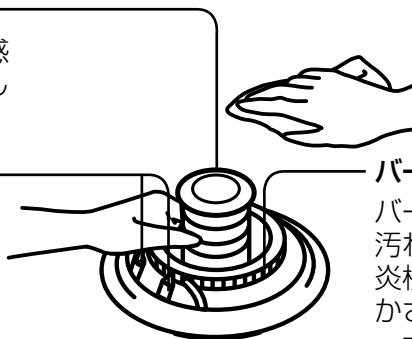
感熱部の頭部

感熱部の頭部が汚れたときは、感熱部に片手を添えて水気を固くしぼった布で汚れをふき取る

電極・炎検出部

汚れや水分が付いたときは、取り付け位置を動かさないように注意して、やわらかい布でふき取る

*汚れや水分が付いていると、点火しにくくなります。



バーナ炎口

バーナがつまっているときや汚れのひどいときは、電極・炎検出部の取り付け位置を動かさないように注意して、バーナをブラシで掃除する

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

乾電池を取りはずしてお手入れをし、お買い求めになったときの箱に入れて、湿気やほこりの少ないところで保管してください。

アフターサービスについて

点検・修理を 依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所までご連絡ください。

☆アフターサービスを
申しつけのとき
は右記の内容をお
知らせください。

- 品名（ガス炊飯器 PA-5G/PA-7G/PA-10G）
- 型式名（銘板表示のもの PR-100EF-T/PR-150EF-T/PR-200EF-T）
- 故障または異常の内容（できるだけ具体的に）
- ご住所・ご氏名・電話番号
- お客さま番号（ガスの検針票に記入されています。）

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は製造打ち切り後6年間保有しております。
長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。
お買い求めの際は、必ず銘板の型式名をお知らせください。

保証について

この機器には保証書がついています。当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後機器に故障がある場合、一定期間と一定条件のもとに無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください。）保証書を紛失されますと無料修理期間であっても、修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。



連絡先

転居等によりガスの種類が変わるとき、その他ご不明の点は、お買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所までご連絡ください。

仕 様

* 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品 名	PA-5G	PA-7G	PA-10G
器 具 名	PR-100EF-T	PR-150EF-T	PR-200EF-T
外形寸法(高さ×幅×奥行)mm	237×256×279	255×300×322	282×300×322
質 量 (本 体)	3.0kg	3.7kg	3.9kg
炊 飯 量	最 小	0.18L (1合)	0.3L (1.6合)
	最 大	1.0L (5.5合)	1.5L (8.3合)
種 類	ガス炊飯器		
点 火 方 式	連続放電点火		
ガ ス 接 続	φ9.5mmガス用ゴム管		
安 全 装 置	立消え安全装置		
付 属 品	乾電池 単2形 1.5V ・ 取扱説明書 ・ ゴム管止め2個		
使用ガス・ガスグループ	ガス消費量 kW		
都 市 ガ ス 用 1 3 A	1.40	1.98	2.38

保 証 書

品 名	ガス炊飯器	PA-5G・PA-7G・PA-10G
-----	-------	--------------------

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。この保証書は東邦ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。万一故障いたしましたときは、本書をご提示の上、お買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所に修理をご依頼ください。

無料修理保証期間

本 体	(お買い上げ日より)1年	お買い上げ日	平成 年 月 日
-----	--------------	--------	----------

- 保証期間中でありましても次の場合は有料修理といたします。
- (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
 - (ニ) お買い上げの販売店、あるいは東邦ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
 - (ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。ただし当社都合の場合はのぞきます。
 - (ヘ) 本書を紛失された場合。

販 売 店	住所・店名	電話 ()
-------	-------	--------

保証責任者 東邦ガス株式会社
〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19番18号

修理記録

年 月 日	修 理 内 容	サービス員 ㊞

- お客さまへ
- この保証書をお受け取りになるときに販売年月日、販売店名が記入してあることを確認してください。
 - 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
 - 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
 - この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
 - 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店かお近くの東邦ガス営業所にお問い合わせください。

お問い合わせ先一覧

●お電話でのお問い合わせ

ご連絡は、平日の午前9時から午後7時までをお願いします。

①東部支社、北部支社、西部支社、南部支社地区のお客さまは「お客さまセンター」でお電話を承ります。また、4支社地区の営業所にお電話いただきますと「お客さまセンター」につながります。

②三重支店地区、岐阜支店地区、岡崎支店地区のお客さまのお電話は各支店・営業所で承ります。

東部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
千種区 昭和区 名東区 天白区	052-781-6131	星ヶ丘
豊田市 藤岡町 三好町	0565-32-3070	豊田
瀬戸市 尾張旭市	0561-82-6105	瀬戸
日進市 東郷町 長久手町	052-802-1234	日進
北部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
北区 東区 西区 守山区 師勝町 豊山町 西春町	052-902-1111	北
春日井市	0568-31-6144	春日井
小牧市 岩倉市 犬山市 大口町 江南市 扶桑町	0568-73-1551	小牧
可児市 多治見市 土岐市		
西部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
中区 中村区 中川区 港区 新川町 清洲町 西枇杷島町	052-471-1151	中村
春日町 大治町 七宝町 美和町 甚目寺町 津島市 佐織町		
蟹江町 飛島村 十四山村 木曽岬町 長島町 太安町 員弁町		
一宮市 木曽川町 稲沢市 平和町 祖父江町 尾西市 羽島市	0586-73-0101	一宮
南部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
瑞穂区 南区 熱田区 緑区 豊明市	052-821-7141	笠寺
刈谷市 知立市 安城市 西尾市 蒲郡市 高浜市 碧南市	0566-21-1647	刈谷
半田市 武豊町 阿久比町 東浦町 常滑市	0569-21-1526	半田
東海市 知多市 大府市	0562-32-2101	東海
三重支店地区：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
四日市市 桑名市 鈴鹿市 朝日町 川越町	0593-53-9151	四日市
津市 久居市 安濃町 河芸町	059-228-7161	津
伊勢市 御園村	0596-28-9101	伊勢
松阪市 嬉野町 三雲町	0598-51-5518	松阪
岐阜支店地区：サービスエリア（市区町村）	電話番号	支店・営業所
岐阜市 笠松町 柳津町 岐南町 北方町 糸貫町	058-272-2166	岐阜
真正町 瑞穂市 大野町 山県市		
各務原市	0583-84-0588	各務原
岡崎支店地区：サービスエリア（市区町村）	電話番号	支店
岡崎市 音羽町 幸田町	0564-21-2231	岡崎

●FAXでのお問い合わせ

①東部支社、北部支社、西部支社、南部支社地区

お客さまセンター FAX (052) 847-1940

②三重支店地区 四日市営業所 FAX (0593) 52-3150

津営業所 FAX (059) 228-7176

伊勢営業所 FAX (0596) 28-8176

松阪営業所 FAX (0598) 51-8344

③岐阜支店地区 岐阜支店 FAX (058) 276-3845

各務原営業所 FAX (0583) 70-0466

④岡崎支店地区 岡崎支店 FAX (0564) 21-3635

※電話番号については、平成15年4月1日現在のものです。ご通知なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。